

## 開 議

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これから、予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、遠藤敏男管理課長が欠席のため、金田文明管理課補佐が出席しておりますので、ご報告いたします。

それでは、去る2月27日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第2号 平成27年度長井市一般会計予算から議案第12号 平成27年度長井市水道事業会計予算までの平成27年度各会計予算議案11件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

審査につきましては、初めに各会計予算の概要説明を受け、その後、総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、これから各会計予算の概要の説明を求めます。

### 議案第2号 平成27年度長井市一般会計予算

○蒲生光男委員長 まず、議案第2号 平成27年度長井市一般会計予算の1件について。

齋藤環樹財政課長。

○齋藤環樹財政課長 おはようございます。

議案第2号 平成27年度長井市一般会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の1ページをお開き願います。第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ132億5,400万円と定めるものでございます。第2条の債務負担行為から第5条の歳出予算の流用までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、11ページをお開きください。

歳入、1款1項市民税は、1目個人分で10億4,871万4,000円、2目法人分で2億8,838万9,000円を見込み、1項合計で前年度対比1,151万2,000円減の13億3,710万3,000円を計上いたしました。

2項固定資産税は、1目固定資産税で評価がえに伴う減収を見込み、前年度対比3,037万6,000円減の12億8,109万9,000円を計上し、12ページになりますが、2目国有資産等所在市町村交付金で1億4,819万7,000円を計上し、2項合計で前年度対比3,947万5,000円減の14億2,929万6,000円を計上いたしております。

3項軽自動車税は、前年度対比635万7,000円増の7,369万8,000円、13ページになりますが、4項市たばこ税は1,795万3,000円減の2億614万2,000円、5項入湯税は2万8,000円増の221万8,000円、6項都市計画税は522万円減の1億3,082万6,000円を計上いたしました。

14ページになりますが、2款1項自動車重量譲与税は、前年度対比750万円減の1億380万円、2項地方揮発油譲与税は140万円増の4,740万1,000円を計上いたしております。

3款1項利子割交付金は前年度対比120万円減の560万円を計上、4款1項配当割交付金は120万円増の620万円を計上、15ページになりますが、5款1項株式等譲渡所得割交付金は10万円減の100万円を計上、6款1項地方消費税交

付金は、山形県税政課指示伸び率を参考に1億5,210万円増の4億5,500万円を計上、7款1項自動車取得税交付金は前年度同額の2,200万円を計上し、8款1項地方特例交付金は100万円増の920万円を計上いたしました。

9款1項地方交付税は前年度対比3,000万円減の41億5,000万円を計上し、16ページになりますが、10款1項交通安全対策特別交付金は前年度同額の500万円を計上しております。

11款1項負担金は1目民生費負担金に1億1,662万9,000円などを計上し、1項合計で前年度対比1,752万5,000円減の1億1,752万4,000円を計上し、17ページになりますが、2項1目農林水産業費分担金で252万5,000円を計上いたしました。

12款1項使用料は、2目民生使用料で4,326万2,000円、6目土木使用料で6,118万6,000円などを計上し、18ページになりますが、1項合計で前年度対比1,940万5,000円増の1億4,432万4,000円の計上となりました。

2項手数料は1目総務手数料1,843万6,000円などで、19ページになりますが、2項合計で前年度対比220万8,000円増の3,640万1,000円の計上となりました。

13款1項国庫負担金は、1目民生費国庫負担金9億9,247万2,000円などで、20ページになりますが、1項合計で前年度対比7,155万円増の10億2,048万6,000円を計上いたしました。

2項国庫補助金では、2目民生費国庫補助金8,478万2,000円、21ページになりますが、4目土木費国庫補助金5億4,411万9,000円などで、2項合計で前年度対比3億6,743万9,000円増の6億6,671万3,000円を計上し、22ページになりますが、3項委託金では2目民生費委託金565万円などで、3項合計で前年度対比101万5,000円減の897万7,000円を計上いたしました。

14款1項県負担金では、2目民生費県負担金3億9,316万5,000円などで、23ページになりま

すが、1項合計で前年度対比1,989万4,000円増の3億9,325万4,000円の計上となりました。

2項県補助金では、2目民生費県補助金1億5,075万4,000円、24ページになりますが、4目農林水産業費県補助金1億8,569万5,000円などで、25ページになりますが、2項合計で前年度対比1億3,478万2,000円増の4億2,992万6,000円の計上となりました。

3項委託金は、1目総務費委託金6,582万7,000円などが主なもので、ページが飛びまして27ページになりますが、3項合計で前年度対比1,328万5,000円増の7,279万2,000円を計上いたしました。

15款1項財産運用収入は、1項合計で前年度対比333万円減の1,955万8,000円を見込み、28ページになりますが、2項財産売り払い収入では、2項合計で前年度対比258万2,000円増の946万5,000円を計上しております。

16款1項1目総務費寄附金では長井市ふるさと応援寄附金1億円を見込み計上し、17款1項特別会計繰入金では1項合計で前年度対比130万9,000円減の2,367万6,000円を計上し、2項基金繰入金では、29ページになりますが、3目ふるさと応援基金繰入金1億912万7,000円、6目財政調整基金繰入金4億2,900万円などにより、2項合計で前年度対比5,984万6,000円増の6億8,430万7,000円の計上となりました。

18款1項繰越金は、存目計上でございます。

19款1項1目延滞金では前年度対比100万円減の500万円を計上し、30ページになりますが、2項1目市預金利子は前年度同額の50万円を計上し、3項貸付金元利収入では3項合計で前年度対比2,040万3,000円減の1億5,959万7,000円を計上し、4項1目雑入では保健事業個人負担金1,084万9,000円の計上などで、ページが飛びまして32ページの合計欄になりますが、前年度対比1,067万5,000円減の7,119万円を計上しております。

20款1項市債では、2目土木債6億8,110万円、6目臨時財政対策債4億6,070万円の計上などで、1項合計で前年度対比5億8,270万円増の13億330万円の計上となりました。

次に、33ページ、歳出についてご説明いたします。

1款1項1目議会費は、共済費の増などで前年度対比871万2,000円増の1億9,411万3,000円を計上いたしております。

34ページになりますが、2款1項総務管理費では、1目一般管理費で職員人件費などで6億1,021万円を計上し、ページが飛びまして39ページになりますが、6目企画費でふるさと納税事業1億6,991万5,000円などで3億1,780万9,000円を計上し、またまたページが飛びますが、42ページになりますが、7目行政事務改善推進費で基幹系システム整備推進事業8,943万円などで1億653万6,000円を計上し、またページが飛びまして46ページになりますけれども、1項合計で前年度対比1億907万2,000円増の12億5,352万9,000円を計上いたしております。

2項徴税费では1目税務総務費で1億3,228万2,000円の計上などにより、47ページになりますが、2項合計で前年度対比929万円増の1億6,044万4,000円を計上し、3項1目戸籍住民基本台帳費では前年度対比572万6,000円増の9,536万7,000円を計上し、48ページになりますが、4項選挙費では49ページの2目山形県議会議員選挙費1,020万6,000円や3目長井市議会議員選挙費2,437万7,000円の計上などにより、50ページになりますけれども、4項の合計で前年度対比1,452万1,000円増の5,464万2,000円の計上となりました。

51ページの5項統計調査費は、合計欄が52ページになりますが、5項合計で前年度対比692万4,000円増の2,225万7,000円を計上し、6項監査委員費は、前年度対比34万5,000円増の2,102万3,000円を計上いたしました。

53ページになりますが、3款1項社会福祉費では、1目社会福祉総務費で2億7,851万6,000円を計上しておりますが、主な事業といたしましては、54ページになりますが、長井市社会福祉協議会運営費補助金2,624万1,000円、国民健康保険事業1億3,546万3,000円などとなっております。2目障害者福祉費は5億847万6,000円を計上しておりますが、主な事業といたしましては、55ページになりますが、自立支援給付事業4億716万1,000円、地域生活支援事業3,573万4,000円などとなっております。56ページになりますけれども、3目老人福祉費は10億3,373万4,000円を計上しておりますが、主な事業といたしましては、老人福祉施設入所事業1億15万6,000円、57ページになりますが、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金2億8,586万5,000円、介護保険特別会計繰出金4億18万円などとなっております。58ページになりますが、6目医療給付費は、重度心身障がい（児）者医療給付事業6,452万8,000円や子育て支援医療給付事業1億34万3,000円などで1億9,164万8,000円を計上し、59ページになりますが、1項合計で前年度対比3,677万9,000円増の20億6,232万6,000円の計上となりました。

2項児童福祉費では、1目児童福祉総務費で7億4,938万5,000円を計上していますが、主な事業といたしましては、ページが飛んで62ページになりますけれども、子どものための教育・保育給付事業4億8,117万8,000円などとなっております。2目児童手当費は4億3,247万8,000円を計上し、3目児童センター費は、児童センター管理運営事業1億7,270万9,000円などで2億3,645万円を計上し、64ページになりますが、2項合計で前年度対比1,152万2,000円増の14億2,557万6,000円を計上いたしました。

3項生活保護費は、65ページになりますが、3項の合計で前年度対比2,078万5,000円増の3億8,714万7,000円を計上いたしております。

4款1項保健衛生費では、1目保健衛生総務費で母子保健事業1,982万8,000円などで1億7,335万6,000円を計上し、66ページになりますが、2目予防費で予防接種事業6,138万4,000円を計上し、68ページになりますが、5目保健事業費で特定健康診査事業2,975万4,000円、健康増進事業4,155万3,000円などで7,160万6,000円を計上し、70ページになりますが、1項合計で前年度対比2,303万1,000円増の3億4,480万6,000円を計上いたしました。

2項清掃費では、2目衛生処理費で一般廃棄物等収集運搬等事業8,300万円、71ページになりますが、置賜広域行政事務組合分担金1億580万9,000円などで1億8,880万9,000円を計上し、2項合計で前年度対比1,193万4,000円増の2億1,102万4,000円の計上となりました。

3項1目病院費は、置賜広域病院組合負担金で前年度対比1,140万6,000円増の4億1,545万4,000円を計上いたしております。

5款1項1目労働諸費では、勤労者生活支援事業6,007万円などで前年度対比290万3,000円減の8,605万4,000円を計上いたしております。

72ページの6款1項農業費では、1目農業委員会費で1,245万7,000円を計上し、73ページになりますが、2目農業総務費で農業集落排水事業特別会計繰出金1億560万5,000円などで2億5,749万4,000円を計上し、76ページになりますが、6目農地費で77ページに記載しております多面的機能支払交付金事業1億3,979万6,000円などで1億6,546万7,000円を計上し、78ページになりますが、7目地籍調査事業費で1,894万9,000円を計上し、79ページになりますが、9目有機物再資源化対策事業費で3,696万9,000円を計上し、1項合計で前年度対比1億4,741万8,000円増の5億6,432万2,000円を計上いたしました。

2項林業費では、1目林業総務費で1,262万5,000円を計上し、80ページになりますが、2

目林業振興費で市行造林事業912万4,000円などで1,996万8,000円を計上し、81ページになりますが、2項合計で前年度対比462万2,000円増の3,259万3,000円を計上いたしました。

7款1項商工費では、2目商工振興費で1億9,339万6,000円を計上しておりますが、主な事業といたしましては、商工業振興事業1億218万円、82ページになりますが、地場産業振興センター支援事業6,057万7,000円、中心市街地活性化推進事業2,618万1,000円などとなっております。83ページになりますが、3目観光費では公園等維持管理業務5,118万7,000円、観光振興事業4,576万6,000円などで1億632万3,000円を計上しております。85ページになりますが、4目企業振興費で企業振興事業8,307万1,000円などで8,334万1,000円を計上し、86ページになりますけれども、1項合計で前年度対比2,775万9,000円減の4億9,779万6,000円を計上いたしました。

8款1項1目土木総務費では前年度対比42万2,000円増の1,102万4,000円を計上し、2項道路橋梁費では、87ページになりますが、2目道路橋梁維持費で3億8,100万円を計上し、89ページになりますが、3目道路新設改良費では地方道路整備事業7,580万円、社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備）2億5,486万6,000円などで6億5,064万8,000円を計上し、90ページになりますが、2項合計で前年度対比3億4,031万9,000円増の10億4,774万9,000円を計上しております。

3項河川費では、1目河川費で河川公園等維持管理事業2,121万7,000円などで2,505万5,000円を計上し、91ページになりますが、2目水のまちづくり推進事業費で社会資本整備総合交付金事業5,838万6,000円などで1億1,149万9,000円を計上し、92ページになりますが、3項の合計で前年度対比3,989万9,000円増の1億3,655万4,000円の計上となりました。

4項都市計画費では、93ページになりますが、2目公共下水道費で公共下水道事業特別会計繰出金7億3,040万3,000円を計上し、3目公園費で社会資本整備総合交付金事業（都市公園等）1億8,925万円などで2億165万5,000円を計上し、94ページになりますが、4目街路事業費で県営事業負担金4,485万7,000円を計上し、5目都市再生整備費で2億8,367万4,000円を計上し、95ページになりますが、4項合計で前年度対比4億119万6,000円増の13億2,302万7,000円を計上いたしております。

5項住宅費では、2目住宅振興費で長井市住宅リフォーム補助事業2,605万5,000円などで3,038万3,000円を計上し、96ページになりますが、5項合計で前年度対比8,242万2,000円減の8,083万6,000円を計上いたしました。

9款1項消防費では、1目常備消防費で西置賜行政組合分担金4億6,259万4,000円を計上し、2目非常備消防費で非常備消防管理運営事業3,972万5,000円などで4,004万円を計上し、97ページになりますが、3目消防施設費で消防施設整備事業9,375万4,000円などで1億653万1,000円を計上し、98ページになりますが、1項合計で前年度対比1億674万8,000円増の6億2,388万1,000円を計上いたしました。

99ページになりますが、10款1項教育総務費では、2目事務局費で1億2,254万6,000円を計上するなど、101ページになりますが、1項の合計で前年度対比521万4,000円減の1億2,560万3,000円を計上いたしました。

102ページになりますが、2項小学校費では、1目学校管理費で学校施設管理事業6,551万4,000円、103ページになりますが、小学校耐震補強等事業3,645万2,000円などで1億7,615万2,000円を計上し、2目教育振興費で5,121万5,000円を計上し、104ページになりますが、2項合計で前年度対比4,373万1,000円増の2億2,736万7,000円を計上いたしております。

3項中学校費では、1目学校管理費で、105ページにございます学校施設管理事業3,133万5,000円、スクールバス運行事業4,115万5,000円などで1億1,096万円を計上し、106ページになりますが、2目教育振興費で2,678万4,000円を計上し、107ページになりますが、3項合計で前年度対比306万9,000円減の1億3,774万4,000円を計上いたしております。

4項社会教育費では、108ページの3目公民館費で1億285万2,000円を計上し、109ページになりますが、4目図書館費では3,754万2,000円を計上し、5目芸術文化費で文教の杜管理事業2,061万9,000円などで4,412万2,000円を計上し、ページが飛んで112ページになりますが、6目市民文化会館費で市民文化会館施設管理事業6,420万6,000円などで6,629万9,000円を計上し、7目置賜生涯学習プラザ費で生涯学習プラザ施設管理事業4,641万9,000円などで4,678万1,000円を計上し、114ページになりますが、4項合計で前年度対比4,226万5,000円増の3億9,171万5,000円の計上となりました。

5項保健体育費では、1目保健体育総務費で5,392万7,000円を計上し、116ページになりますが、2目体育施設費で5,768万5,000円を計上し、117ページの3目学校給食費で1億516万7,000円を計上し、118ページになりますが、5項合計で前年度対比246万1,000円増の2億1,677万9,000円を計上いたしております。

119ページになりますが、11款1項1目農地農業用施設災害復旧費は存目計上で、2項1目一般公共土木施設災害復旧費で昨年7月の豪雨災害に係る過年度災分災害復旧事業等4,780万5,000円を計上いたしております。

12款1項公債費では、1目元金で長期債償還元金9億18万2,000円、2目利子で長期債利子等1億3,526万円を計上し、1項合計で前年度対比3,951万8,000円増の10億3,544万2,000円を計上いたしました。

120ページになりますが、13款1項1目予備費は、前年度同額の2,000万円を計上いたしております。

以上が平成27年度一般会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

**議案第3号 平成27年度長井市国民健康保険特別会計予算**  
**議案第10号 平成27年度長井市後期高齢者医療特別会計予算**

○蒲生光男委員長 次に、議案第3号 平成27年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第10号 平成27年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の2件について。

松本 弘市民課長。

○松本 弘市民課長 議案第3号 平成27年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要についてご説明いたします。

予算書の141ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算につきましては、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比2億5,234万円、9.1%増の30億2,934万円と定めるものでございます。第2条の歳出予算の流用につきましては、各項間の経費の流用について、条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、147ページをお開きください。歳入からご説明いたします。

1款1項国民健康保険税につきましては、1目一般被保険者国民健康保険税で5億5,258万7,000円、2目退職被保険者等国民健康保険税で6,312万1,000円を計上し、148ページになりますが、合計で前年度対比5,083万7,000円減の6億1,570万8,000円を計上しております。収納

率につきましては、一般被保険者の医療給付費分、現年課税分で96.8%、退職被保険者等の医療給付費分、現年課税分で98.7%などを見込んでおります。

2款1項一部負担金につきましては、前年度同額の11万2,000円を計上し、3款1項手数料につきましては、2目督促手数料の保険税督促手数料50万円などで前年度同額の50万1,000円を計上しております。

4款1項国庫負担金につきましては、1目療養給付費等負担金の現年度分2億9,018万円、2目高額医療費共同事業負担金の1,050万9,000円などで4億4,824万8,000円を計上しております。前年度対比5,501万4,000円の減となっておりますが、これは年間平均被保険者の減少等により保険給付費が減少すると見込んだことによるものでございます。

4款2項国庫補助金につきましては、1目財政調整交付金で前年度対比1,600万円減の1億2,476万5,000円を計上しております。

5款1項療養給付費交付金につきましては、退職被保険者等の保険給付費や後期高齢者支援金等に対して社会保険診療報酬支払基金から交付されるものでございまして、150ページになりますが、前年度対比429万円減の2億3,335万3,000円を計上しております。

6款1項前期高齢者交付金につきましては、65歳以上75歳未満の被保険者の偏在による財政負担を調整するため、社会保険診療報酬支払基金から交付されるものでございまして、前年度対比9,823万円増の6億3,006万1,000円を計上しております。

7款1項県負担金につきましては、1目高額医療費共同事業負担金の1,050万9,000円、2目特定健康診査等負担金の362万6,000円で、前年度対比176万1,000円減の1,413万5,000円を計上し、7款2項県補助金につきましては1目財政調整交付金で前年度対比1,400万円減の1億

2,545万円を計上しております。

8款1項共同事業交付金につきましては、県内の保険者の高額医療費及び保険税の負担の平準化を目的として山形県国民健康保険団体連合会から交付されるものでございまして、1目高額医療費共同事業交付金で4,000万円、2目保険財政共同安定化事業交付金で5億5,000万円を計上し、合計で5億9,000万円を計上しております。前年度と比較いたしまして3億1,000万円の増となっておりますが、これは保険財政共同安定化事業におきまして26年度までは1回当たり30万円以上80万円未満のレセプトが対象となっておりますが、27年度からは30万円未満のレセプトも全て対象とされることによるものでございます。

9款1項財産運用収入につきましては、給付基金の利子収入などで前年度対比7万円増の25万1,000円を計上しております。

10款1項一般会計繰入金につきましては、財政安定化支援事業、出産育児一時金、一般被保険者に係る国民健康保険税軽減額などに対する市の負担分といたしまして一般会計から繰り入れるもので、前年度対比734万7,000円増の1億3,527万6,000円を計上しております。

10款2項基金繰入金につきましては、歳出予算額に対する財源不足を補填するため給付基金から所要額を繰り入れるものでございまして、前年度対比740万6,000円減の1億337万4,000円を計上しております。

152ページをお開きください。11款1項繰越金につきましては、27年度は前年度繰越金を存目計上としたことにより皆減となっております。

12款1項延滞金につきましては、保険税の延滞金として前年度同額の330万円を計上しております。

12款2項預金利子につきましては、存目計上としております。

12款3項雑入につきましては、1目一般被保

険者第三者納付金の300万円、5目雑入の高額療養費貸付金及び出産費資金貸付金償還金100万円などで、前年度対比400万円減の480万3,000円を計上しております。

次に、歳出についてご説明いたします。

154ページをお開きください。1款1項総務管理費につきましては、国民健康保険関係の事務に要する経常的な経費及び国民健康保険団体連合会への負担金で、1目一般管理費で1,556万3,000円、2目連合会負担金で307万7,000円を計上し、合計で前年度対比141万2,000円減の1,864万円を計上しております。

1款2項徴税費につきましては、国民健康保険税の賦課徴収に要する経費で、前年度対比86万8,000円減の220万7,000円を計上し、1款3項運営協議会費につきましては、国民健康保険運営協議会に係る経費で、前年度対比1万円減の17万6,000円を計上し、1款4項趣旨普及費につきましては、パンフレット等の印刷製本費で、前年度同額の35万円を計上しております。

156ページをお開きください。2款1項療養諸費から2款5項葬祭費までは、保険給付に要する経費を推計し、それぞれの費目に計上したものでございますが、1項療養諸費では前年度対比8,900万円減の16億2,700万円、2項高額療養費では前年度対比2,620万円増の2億1,260万円、3項移送費では前年度同額の12万円、4項出産育児諸費では前年度同額の1,260万円、5項葬祭諸費では前年度同額の300万円を計上しております。

158ページをお開きください。3款1項後期高齢者支援金等から6款1項介護納付金までは社会保険診療報酬支払基金からの請求により支出するものでございまして、支払い基金の推計等に基づき、3款1項後期高齢者支援金等では前年度対比8万1,000円増の3億4,058万8,000円、4款1項前期高齢者支援金等では前年度対比6万6,000円減の17万8,000円、5款1項老人

保健拠出金では前年度同額の1万6,000円、6款1項介護納付金では前年度対比1,402万8,000円減の1億4,299万1,000円を計上しております。

7款1項共同事業拠出金につきましては、県内の保険者の医療費及び保険税の負担の平準化を目的とする共同事業への拠出金で、1目高額医療費共同事業拠出金で4,203万7,000円、2目保険財政共同安定化事業拠出金の5億8,610万1,000円などで前年度対比3億3,620万2,000円増の6億2,814万3,000円を計上しております。非常に大きな伸びとなっておりますが、これは先ほどの歳入の8款共同事業交付金でもご説明いたしましたとおり、平成27年度から保険財政共同安定化事業の対象範囲が拡大されることによるものでございます。

8款1項特定健康診査等事業費につきましては、国民健康保険の被保険者の特定健康診査等に要する事業費相当額を一般会計に繰り出すものでございまして、前年度対比97万5,000円増の1,286万5,000円を計上しております。

8款2項保険事業につきましては、1目保健衛生普及費の160ページになりますが、004若年者健診事業、005独自健診事業に係る一般会計繰出金などで、前年度対比123万4,000円減の1,386万4,000円を計上しております。

9款1項基金積立金につきましては、存目計上としております。

10款1項償還金及び還付加算金につきましては保険税の還付金などで前年度対比50万円増の350万1,000円、10款2項貸付金につきましては高額療養費資金貸付金で前年度対比400万円減の100万円、10款3項指定公費給付金につきましては前年度同額の50万円を計上し、11款1項予備費につきましては前年度対比100万円減の900万円を計上しております。

以上が平成27年度国民健康保険特別会計予算の概要でございます。

続いて、議案第10号 平成27年度長井市後期

高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明いたします。

265ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算につきましては、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比10万円減の2億9,840万円と定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、270ページをお開きください。歳入からご説明いたします。

1款1項後期高齢者医療保険料につきましては、1目特別徴収保険料で1億3,628万円、2目普通徴収保険料で5,339万円を計上し、合計で前年度対比228万円減の1億8,967万円を計上しております。

2款1項手数料につきましては、2目督促手数料の保険料督促手数料5万円などで前年度同額の5万1,000円を計上しております。

3款1項一般会計繰入金につきましては、1目事務費繰入金で1,926万円、2目一般会計繰入金で保険料軽減相当分8,904万5,000円を計上し、合計で前年度対比217万1,000円増の1億830万5,000円を計上しております。

4款1項繰越金につきましては、存目計上としております。

5款1項延滞金及び過料につきましては、保険料の延滞金などで前年度同額の6万1,000円、5款2項償還金及び還付加算金につきましては、保険料還付金などで前年度対比9,000円増の31万円を計上しております。

5款3項預金利子及び5款4項雑入につきましては、存目計上としております。

次に、歳出についてご説明いたします。

272ページをお開きください。1款1項総務管理費につきましては、後期高齢者医療に関する事務に要する経常的な経費で前年度同額の47万7,000円、1款2項徴収費につきましては、後期高齢者医療保険料の賦課徴収に要する経費で前年度対比92万2,000円減の489万5,000円を



計上しております。

2款1項後期高齢者医療広域連合納付金につきましては、保険料等負担金、保険基盤安定制度分、事務費分などで前年度対比81万3,000円増の2億9,721万8,000円を計上しております。

3款1項償還金及び還付加算金につきましては、保険料還付金30万円などで前年度対比9,000円増の31万円を計上しております。

以上が平成27年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要でございますが、よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

**議案第4号 平成27年度長井市公共下水道事業特別会計予算**  
**議案第6号 平成27年度長井市農業集落排水事業特別会計予算**  
**議案第9号 平成27年度長井市浄化槽事業特別会計予算**

○蒲生光男委員長 次に、議案第4号 平成27年度長井市公共下水道事業特別会計予算及び議案第6号 平成27年度長井市農業集落排水事業特別会計予算並びに議案第9号 平成27年度長井市浄化槽事業特別会計予算の3件について。

横山賢一上下水道課長。

○横山賢一上下水道課長 議案第4号 平成27年度長井市公共下水道事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

163ページをお開き願います。第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比5.5%、6,526万7,000円減の11億2,048万6,000円と定めるものでございます。第2条の債務負担行為、第3条の地方債につきましては、165ページの第2表及び第3表のとおり定めまして、第4条につきましては一時借入金の最高額を3億円と定めるものでご

ざいます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

168ページをお開き願います。初めに歳入について、1款1項1目下水道受益者負担金につきましては815万1,000円で、前年度と比べ賦課面積の減少により37.5%、489万5,000円の減となっております。

2款1項1目下水道使用料は2億9,340万円で、前年度対比5.6%、1,750万円の減で、前年度実績からの推計です。2目下水道使用料は25万円、3目督促手数料は3万円を計上しております。

3款1項1目下水道事業費国庫補助金は、社会資本整備総合交付金1,150万円、前年度対比690万円の減で、処理場施設の長寿命化計画及び耐震実施計画の策定が完了したことによるものでございます。

4款1項1目一般会計繰入金につきましては7億3,040万3,000円で、前年度対比2.2%、1,621万5,000円の減でございます。

169ページをごらんください。5款1項1目繰越金は前年度からの繰越見込み額50万円で、6款1項1目延滞金は5万円、2項1目市預金利子は1,000円、3項1目雑入も1,000円で、前年度の五十川地区環境改善センター修繕に係る地元負担金がなくなったことによるものです。

7款1項1目下水道事業債は、一般分及び特別措置分を合わせまして7,620万円で、前年度と比べ20.5%、1,960万円の減で、管渠工事費などの減少によるものでございます。

次に、歳出につきまして、主なものをご説明申し上げます。

170ページをお開き願います。1款1項1目公共下水道総務費につきましては6,113万6,000円で、前年度対比27.8%、1,331万5,000円の増でございます。これは消費税率改定による支払い消費税の増によるものでございます。2目公

共下水道事業費は5,870万4,000円で、前年度対比21.7%、1,622万9,000円の減で、委託料などの減によるものでございます。主な内容としまして、職員人件費1,669万9,000円と13節委託料2,300万円で、処理場の施設更新実施設計業務、生活排水処理施設整備基本構想策定業務などの委託料でございます。171ページをごらんください。15節工事請負費は1,719万4,000円で、雨水幹線野呂川水門更新工事です。山志ん北側、館町水門2基を予定しております。3目管渠管理費は1,061万6,000円で、前年度対比2.6%、28万6,000円の減となります。工事につきましては、管渠等保守、雨水路しゅんせつ工事のみとなっております。4目管理センター費は8,949万1,000円で、流入下水量の増加を見込み、前年度対比471万1,000円の増でございます。主なものとしまして、施設の光熱水費、汚泥の濃縮及び消臭用の薬品費、運転保守点検業務委託料3,539万7,000円、脱水ケーキ処分委託料2,283万5,000円などでございます。

172ページをお開き願います。2款1項公債費、1目元金につきましては、前年度対比5.8%、4,579万7,000円減の7億4,504万3,000円で、長期債償還元金でございます。2目利子は、前年度対比11.9%、2,098万1,000円減の1億5,549万6,000円で、長期債償還利子などでございます。

以上が平成27年度長井市公共下水道事業特別会計予算の概要でございます。

次に、189ページをお開きお願いをします。議案第6号 平成27年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出の予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比3.2%、485万9,000円増の1億5,470万7,000円と定めるものでございます。第2条の債務負担行為につきましては191ページ第2表のとおり定めまし

て、第3条につきましては一時借入金の最高額を3,000万円と定めるものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

194ページをお開き願います。初めに歳入について、1款1項1目農業集落排水事業分担金は新規加入3件分を見込み51万1,000円を計上し、2款1項1目施設使用料につきましては、今泉及び大久保地区の排水処理施設使用料など前年度対比12.9%、710万3,000円減の4,808万7,000円を見込み、3款1項1目一般会計繰入金は1億560万5,000円で前年度対比12.6%、1,178万2,000円の増となっております。

4款1項1目繰越金50万円は前年度繰越金見込み額を計上し、195ページをごらんください。5款の1項1目延滞金、2項1目市預金利子、3項1目雑入は、存目計上でございます。

次に、196ページ、歳出についてご説明申し上げます。

1款1項1目農業集落排水事業総務費につきましては1,636万8,000円で前年度対比264万1,000円の増で、主なものとして職員人件費863万3,000円、使用料徴収等事務委託料120万円、消費税納付税額619万5,000円などでございます。2目今泉排水施設運営費につきましては2,004万8,000円で前年度より58万円増で、処理施設の光熱水費及び施設管理委託料、雨水ます設置工事費などでございます。197ページをごらんください。3目大久保排水施設運営費につきましては1,076万円で前年度より180万5,000円増で、処理施設の光熱水費及び施設管理委託料、汚水ます設置工事費などでございます。

2款1項公債費、1目元金につきましては、長期債償還元金で前年度対比202万1,000円増の8,329万8,000円を計上し、2目の利子は長期債償還利子などで前年度対比218万8,000円減の2,423万3,000円を計上しております。

以上が平成27年度長井市農業集落排水事業特

別会計予算の概要でございます。

次に、247ページをお開き願います。議案第9号 平成27年度長井市浄化槽事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比162.0%、8,885万2,000円増の1億4,369万1,000円と定めるものでございます。第2条の債務負担行為、第3条の地方債につきましては249ページの第2表及び第3表のとおり定めまして、第4条につきましては一時借入金の最高額を5,000万円と定めるものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

252ページをお開き願います。初めに歳入について、1款1項1目浄化槽事業分担金につきましては、5人槽から10人槽まで合わせて70基分として1,178万円、前年度と同額でございます。

2款1項1目浄化槽使用料は、平成26年度までの整備基数分538基と新規整備基数分70基分を見込み3,740万1,000円で、前年度との比較では474万7,000円の増でございます。

3款1項1目特定地域生活排水処理事業国庫補助金は2,299万円で大幅な増となっておりますが、これは平成26年度繰り越し事業によるものでございます。

4款1項1目特定地域生活排水処理事業費県補助金は、県の浄化槽水環境保全推進事業費補助金で、前年度と同額を見込み344万円の計上でございます。

253ページをごらんください。5款1項1目一般会計繰入金は1,676万1,000円で、前年度対比205.2%、1,126万9,000円の増となっております。これも平成26年度の繰り越し事業によるものでございます。

6款1項1目繰越金は、前年度繰越金の50万円です。

7款1項及び2項は存目計上で、3項1目雑入は消費税還付金の71万4,000円です。

254ページをごらんください。8款1項1目下水道事業債は5,010万円となります。これも平成26年度繰り越し事業のため、大幅な増となっております。

次に、歳出につきましてご説明いたします。255ページをごらんください。

1款1項1目浄化槽事業総務費につきましては3,963万4,000円で、設置基数の増加により保守点検清掃委託料の増などにより前年度対比18.2%、609万8,000円の増となっております。主なものとしまして、12節役務費は浄化槽法定点検手数料、7条検査70件分、11条検査538件分など332万3,000円を計上し、13節委託料は浄化槽保守点検清掃委託料608基分で2,893万6,000円となります。19節負担金補助及び交付金は浄化槽転換事業費補助金及び放流ポンプ等設置工事費補助金の378万9,000円でございます。2目浄化槽事業費につきましては9,046万5,000円で職員1名分の人件費909万7,000円、工事費70基分の8,046万8,000円などでございます。前年度比8,161万3,000円の大幅な増となっておりますが、これも26年度の繰り越し事業によるものでございます。

次に、256ページをごらんください。2款1項公債費、1目元金は長期債償還元金の750万8,000円、2目利子は長期債償還利子など608万4,000円でございます。

以上、平成27年度長井市浄化槽事業特別会計予算の概要でございます。

以上が特別会計3件の新年度予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 議案第5号 平成27年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算

○蒲生光男委員長 次に、議案第5号 平成27年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について。

谷澤秀一企画調整課長。

○谷澤秀一企画調整課長 議案第5号 平成27年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算案の概要についてご説明申し上げます。

183ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算総額をそれぞれ1億2,008万4,000円と定めるものでございます。前年度比10万1,000円の減でございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。

186ページをお開きください。歳入でございます。1款分担金及び負担金、1項負担金、1目山形鉄道運営助成費負担金でございますが、前年度同額の4,398万円で、これは県及び沿線自治体の財政支援に基づくもので、山形県、南陽市、白鷹町、川西町からの負担金を見込んだものでございます。

2款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金でございますが、基金運用による利子といたしまして8万4,000円を見込んだものでございます。

3款繰入金、1項1目一般会計繰入金でございますが、長井市の山形鉄道運営助成費負担金1,602万円を一般会計から繰り入れるものでございます。前年度同額となっております。

次に、3款2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、平成27年度の支援額6,000万円を基金より繰り入れて歳入として見込んだものでございます。前年度同額となっております。

続きまして、187ページをごらんください。歳出でございます。1款1項山形鉄道助成費、1目運営助成費といたしまして6,000万円を計

上いたしました。前年度同額でございます。平成27年度の県及び長井線沿線自治体の財政支援方針に基づきまして、運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、自治体よりの負担金が4,398万円、長井市一般会計からの繰入金が1,602万円、基金の運用利子が8万4,000円、合計6,008万4,000円を基金条例によりまして基金として積み立てるものでございます。

以上、平成27年度山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要について説明申し上げます。

なお、この予算案につきましては、過日の基金運用管理委員会の承認をいただきましてご提案させていただくものでございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 議案第7号 平成27年度長井市訪問看護事業特別会計予算

○蒲生光男委員長 次に、議案第7号 平成27年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について。

梅津明夫健康課長。

○梅津明夫健康課長 議案第7号 平成27年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

205ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ前年度対比96万5,000円、4.2%増の2,400万9,000円とするものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、208ページをお開きください。

歳入でございますが、1款1項療養費交付金、1目訪問看護費交付金につきましては、前年度対比増減なしの952万8,000円を計上いたすもの

でございます。平成26年度の利用者をもとに延べ1,320回の訪問看護を見込んだものでございます。

2款1項1目利用料につきましても、前年度対比増減なしの105万8,000円を計上いたすものでございます。利用者の方の負担分1割相当を見込んだものでございます。

3款繰入金、1項1目一般会計繰入金としまして、前年度対比96万5,000円、7.8%増の1,332万2,000円を計上しております。

4款1項1目繰越金としまして、前年度同額の10万円を計上しております。

5款諸収入、1項1目雑入は、存目計上でございます。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

209ページをごらんください。1款1項事業費、1目訪問看護事業費につきましては、前年度対比96万5,000円、4.2%増の2,400万9,000円を計上いたすものであります。事業費の内訳でございますが、2節から4節までは職員2名分の人件費及び定時補助職員の共済費でございます。7節賃金464万6,000円につきましては、定時補助職員として准看護師1名、パート看護師3名分の計上でございます。9節につきましては、普通旅費でございます。11節需用費につきましては、訪問看護時に使用します公用車の燃料費、修繕料、医薬材料費及び消耗品費でございます。12節役務費につきましては、電話料、保険料、郵便料等でございます。14節使用料及び賃借料につきましては、訪問看護車両及び訪問看護支援システムのリース料でございます。19節負担金補助及び交付金につきましては、山形県訪問看護ステーション連絡協議会年会費及び諸会議負担金でございます。

以上、平成27年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 議案第8号 平成27年度長井市介護保険特別会計予算

○蒲生光男委員長 次に、議案第8号 平成27年度長井市介護保険特別会計予算の1件について。松木幸嗣福祉生活あんしん課長。

○松木幸嗣福祉生活あんしん課長 議案第8号 平成27年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の217ページをお開きください。第1条、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ29億6,315万円と定めるもので、前年度対比1億1,471万6,000円、4.0%の増でございます。

以下、事項別明細によりご説明申し上げますので、223ページをお開きください。

初めに、歳入でございますが、1款介護保険料は第1号被保険者の保険料で、前年度対比1億1,169万3,000円、24.0%増の5億7,626万2,000円でございます。収納率は1節現年度分特別徴収保険料で100%、2節現年度分普通徴収保険料で90.92%を見込んでおります。

2款使用料及び手数料は、介護保険料督促手数料で7万円でございます。

3款1項国庫負担金は保険給付費に対する法定負担分で、前年度対比959万6,000円、2.0%増の4億8,975万5,000円、2項国庫補助金は1目調整交付金2億1,264万1,000円と、224ページをお開きください。2目地域支援事業交付金4,260万6,000円で、3目介護保険事業費補助金120万円で、2項合計は前年度対比3,532万7,000円、16.0%増の2億5,644万7,000円でございます。

4款1項支払い基金交付金は保険給付費に対する第2号被保険者の法定負担分で、1目介護給付費交付金7億6,618万円と2目地域支援事

業支援交付金3,940万9,000円で、1項合計は前年度対比566万円、0.7%増の8億558万9,000円でございます。

5款1項県負担金は保険給付費に対する法定負担分で、前年度対比23万6,000円、0.1%減の3億9,956万2,000円でございます。

2項県補助金は地域支援事業交付金で、前年度対比1,271万5,000円で105.0%増の2,482万1,000円でございます。

225ページをごらんください。6款財産収入は介護給付費準備基金利子で、17万3,000円でございます。

7款1項一般会計繰入金は保険給付費に対する市の法定負担分で、1目介護給付費繰入金は3億4,571万2,000円、2目地域支援事業繰入金2,482万1,000円、3目その他一般会計繰入金2,964万7,000円で、1項合計は前年度対比662万7,000円、1.7%増の4億18万円でございます。

7款2項基金繰入金は介護給付費準備基金繰入金で、前年度対比6,687万9,000円、96.0%減の279万5,000円でございます。

8款繰越金は、存目計上でございます。

226ページをお開きください。9款1項延滞金、加算金及び過料は、存目計上でございます。2項雑入は地域支援事業利用者負担金などで、前年度対比30万5,000円、4.2%増の749万4,000円を計上いたすものでございます。

次に、歳出についてご説明申し上げますので、227ページをごらんください。

1款1項総務管理費は介護保険制度改正に伴うシステム改修などで、前年度対比154万3,000円、22.0%増の857万円でございます。

2項徴収費は保険料賦課徴収経費で、前年度対比14万円、9.9%減の127万1,000円でございます。

3項介護認定審査会費は1目介護認定審査会費、228ページをお開きください。2目認定調査等費、3目主治医意見書費で、3項合計は前

年度対比121万8,000円、6.3%増の2,069万9,000円でございます。

4項趣旨普及費は14万1,000円で、229ページをごらんください。5項高齢者福祉推進会議は23万6,000円でございます。

2款保険給付費、1項介護サービス等諸費は要介護認定者に対する保険給付費で、前年度対比1億781万4,000円、4.5%増の25億2,648万1,000円でございます。

2項介護予防サービス等諸費は要支援認定者に対する保険給付費で、前年度対比8,555万5,000円、63.4%減の4,933万5,000円でございます。

3項その他諸費は国保連合会に支払う審査支払い手数料で、282万5,000円でございます。

230ページをお開きください。4項高額介護サービス等費につきましては、前年度対比684万3,000円、17.2%増の4,662万8,000円でございます。

5項高額医療合算介護サービス等費につきましては医療と介護にかかわる自己負担をそれぞれ合算し、限度額を超えた部分のうち介護保険にかかわる部分の給付で、前年度対比323万4,000円、50.7%増の961万4,000円でございます。

6項特別短期入所サービス費は短期入所サービスを受けられない方への市独自の給付で、前年度同額の10万円でございます。

231ページをごらんください。7項特定入所者介護サービス等費は食費、居住費の低所得者に対する軽減分の給付で、前年度対比353万8,000円、3.4%減の1億147万2,000円でございます。

3款地域支援事業費については、平成27年度より全国一律の予防給付である訪問介護、通所介護を市町村事業として移行するなど新しい事業を取り入れるとともに、関係する費目を見直しております。

最初に、1項介護予防生活支援サービス事業費、1目サービス事業費は訪問介護、通所介護などを追加し、232ページをお開きください。2目介護予防ケアマネジメント事業費は介護予防サービス計画作成委託料などで、1項合計は皆増で1億725万7,000円でございます。

2項一般介護予防事業費は一般の高齢者を対象にしたふれあいサロン事業委託料やミニデイサービス事業委託料などで、2項合計は皆増で4,000万円でございます。

233ページをごらんください。3項包括的支援事業・任意事業費は、1目総合相談事業費、2目権利擁護事業費、234ページをお開きください。3目包括的・継続的ケアマネジメント事業、4目任意事業、新たに5目在宅医療・介護連携推進事業費、235ページをごらんください。6目生活支援体制整備事業費、7目認知症総合支援事業費を追加し、3項合計は前年度対比183万3,000円、4.7%減の3,755万1,000円でございます。

236ページをお開きください。4項その他諸費については、審査支払手数料で皆増で49万6,000円でございます。

4款基金積立金は介護給付費準備基金積立金で、17万3,000円でございます。

5款諸支出金は第1号被保険者保険料還付金などで、237ページをごらんください。前年度同額の30万1,000円でございます。

6款予備費は、前年度同額の1,000万円でございます。

以上、平成27年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げました。よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

## 議案第11号 平成27年度長井市 宅地開発事業特別会計予算

○蒲生光男委員長 次に、議案第11号 平成27年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について。

鈴木一則まち・住まい整備課長。

○鈴木一則まち・住まい整備課長 議案第11号 平成27年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

それでは、予算書275ページをお開き願います。第1条でございますが、歳入歳出予算につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ1,516万円と定めるものです。昨年度と比較して3,749万6,000円、71.2%の減となっております。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、278ページをお開きください。

歳入でございます。1款事業収入、1項宅地売り払い収入でございますが、これは平成26年度に販売を開始いたしました花咲きタウンみずのは郷宅地分譲が残り2区画となっており、27年度は1区画の売り払い見込み524万4,000円を計上いたすものです。

2款繰入金、1項基金繰入金では、宅地開発基金より長期債元金償還のため988万3,000円を繰り入れるものです。

3款財産収入、1項財産運用収入では、基金利子3万3,000円の計上でございます。

続きまして、歳出でございます。1款宅地開発事業費、1項宅地開発総務管理費では、区画の売り払いが進んだことから大幅な減となりました。今後の経費として、修繕費、広告料、積立金等で207万3,000円の計上でございます。宅地造成費は皆減でございます。

2款公債費、1項公債費、1目では、長期債償還元金、前年度より623万2,000円増の1,303万2,000円、2目利子では長期債利子、前年度より119万4,000円減の5万5,000円を計上いたすものです。

以上が平成27年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 議案第12号 平成27年度長井市 水道事業会計予算

○蒲生光男委員長 次に、議案第12号 平成27年度長井市水道事業会計予算の1件について。

横山賢一上下水道課長。

○横山賢一上下水道課長 議案第12号 平成27年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明いたします。

予算書281ページをお開き願います。初めに、業務の予定量でございますが、平成26年度決算見込みの推計から、給水戸数、1日平均給水量、年間総給水量をそれぞれ記載のとおり予定しております。次に、主な建設改良事業の概要につきましては、老朽管更新事業費7,490万円、配水施設整備費1億780万円、資産購入費6,250万円を予定しております。

次に、収益的収入及び支出につきましては、事業の収益の総額を前年度対比で0.9%、617万1,000円減の6億9,859万円とし、事業費用の総額を前年度対比3.5%、2,288万3,000円増の6億7,490万5,000円を予定し、単年度純利益を消費税抜きで815万5,000円の黒字となる予算を組ませていただいているところでございます。

次に、282ページをお開き願います。資本的収入及び支出については、収入の総額を前年度対比で156.1%、1億20万円増の1億6,440万円とし、支出の総額を前年度対比0.7%、340万4,000円減の5億487万5,000円を予定しまして、不足財源3億4,047万5,000円につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,554万3,000円、過年度分損益勘定留保資金

3億2,493万2,000円をもって補填するものでございます。

詳細については、平成27年度長井市水道事業会計予算実施計画説明書でご説明申し上げます。

313ページをお開き願います。初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の1款1項1目給水収益については、平成26年度の実績を推計して6億2,800万円を予定しております。2目加入金は、アパート等の建築数の減から476万3,000円を計上し、3目受託工事費は草岡新町地区新田地域給水管布設工事の受益者負担分460万円と国道287号南バイパス道路改良工事に伴う給水管布設がえ工事の県補償分100万円を見込み、4目その他営業収益は1,474万4,000円で、314ページをごらんください。各種手数料や消火栓施設及び修繕負担金などの一般会計負担金と受託金で下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料の収納業務委託料などを見込み、計上しております。

2項営業外収益については、2項の計で4,543万3,000円となり、預金利息、雑収益、長期前受け金戻入益などによるものでございます。

3項特別利益については、過年度損益修正益の1万円を見込み、計上しております。

次に、315ページをごらんください。支出でございますが、1款1項1目浄水及び配給水費は、前年度より7.4%、1,072万円増の1億5,653万5,000円を計上しております。14節委託料は前年度より70万円増の7,202万3,000円の計上で、上水道施設運転業務や水質検査業務、水道施設等環境整備、量水器取りかえ業務などの例年の委託料のほかに、前年度に引き続き配給水管台帳作成業務などを行う予定でございます。316ページをお開き願います。17節修繕費は、配水施設修理や量水器更新修理などで2,600万円を見込み、20節動力費は浄水場や中継ポンプ場など12施設の動力費、電気代として、電気料金の値上がり分を含めて前年度対比454万6,000



円増の3,547万6,000円を計上しております。317ページをごらんください。2目受託工事費につきましては564万円の計上で、受託工事収益と相賄う費用でございます。3目業務及び総係費につきましては、前年度比4.9%、286万4,000円増の6,091万1,000円の計上です。5節賃金については、前年度同様に水道料金、下水道使用料未収金徴収対策として計上させていただいております。318ページをお開き願います。14節委託料は共同アウトソーシング委託料など602万5,000円、15節手数料は収納取扱金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料など244万8,000円を計上しております。319ページをごらんください。4目減価償却費につきましては、前年度より1,445万8,000円増の3億1,528万7,000円で、有形固定資産及び長井ダム使用権に係る無形固定資産の減価償却費見込み額となります。5目資産減耗費につきましては、固定資産除却費など1,514万8,000円を見込み、計上しております。

2項営業外費用につきましては、この項の計で前年度より4.2%、518万9,000円減の1億1,967万4,000円で、企業債利息や消費税納付額の見込み額を計上しております。

320ページをお開き願います。3項特別損失につきましては170万円の計上で、冬期概算料金納入による精算還付金でございます。

次に、資本的収入及び支出につきましてご説明申し上げます。

初めに収入でございますが、建設改良事業の財源として1款1項企業債は、老朽管更新事業分3,480万円及び配水施設整備事業分9,480万円を合わせた1億2,960万円を計上し、3項国庫補助金は3,480万円の計上で、老朽管更新事業に充てるものでございます。

321ページをごらんください。支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目事務費については職員人件費などで、2目

老朽管更新事業費は7,490万円を計上しております。平成24年度からの継続事業で、平成27年度に完了する予定でございます。3目配水施設整備費につきましては、国、県及び市道の道路改良工事に伴う配水管布設がえ工事、簡易水道事業で布設した配水管の更新工事、雨水源区域への配水管布設工事で1億780万円を計上し、322ページをお開き願います。4目資産購入費については、量水器や平山浄水場電気計装設備更新工事や森ポンプ場自家発電設備更新工事、公用車1台更新などの購入費で6,250万円を計上しております。

2項企業債償還金につきましては、前年度より4.8%、1,098万円増の2億3,999万5,000円を予定しております。

以上が平成27年度長井市水道事業会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

○蒲生光男委員長 概要の説明が終わりました。

ここで昼食のため暫時休憩いたします。再開は、午後1時といたします。

午前11時43分 休憩

午後1時00分 再開

○蒲生光男委員長 休憩前に復し、午前に引き続き会議を続行いたします。

## 平成27年度長井市各会計予算に関する総括質疑

○蒲生光男委員長 これから質疑を行います。

ここで総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名をいたします。